

## 令和3年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 54事業が内定しました。

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、松本地域選定会議による評価を踏まえ、下記のとおり内定しました。

### 1 事業区分別の選定状況

(単位:千円)

事業区分		選 定 状 況		
		件数	支援額	事 業 例
1	地域協働の推進	3	4,665	住民参加型のDIYによるコミュニティ施設の整備や空き家活用モデル事業の実施
2	保健、医療、福祉の充実	5	7,980	健康ポイント事業の実施、健康関連セミナーや自転車を活用した健康増進
3	教育、文化の振興	8	10,681	県内大学生や高校生の地域定着を促進するため、学生と県内企業が交流するイベントを開催
4	安全・安心な地域づくり	5	7,935	親子で参加できる登下校中の子どもの防災に関するワークショップの開催
5	環境保全・景観形成	4	9,971	小中学生を対象とした探求学習講座の開催や探求学習支援サイトの作成等
6	産業振興、雇用拡大 (小計)	24	67,567	
(1)	特色ある観光地づくり	10	34,175	企業、商店街、学校等が連携した松本城と奈良井宿によるブランドエリア形成および観光プランの開発
(2)	農業の振興と農山村づくり	5	8,901	通年生産による村産農産物の安定供給や販売促進を目的とした栽培施設の整備
(3)	森林づくりと林業の振興	0	0	
(4)	商業の振興	1	5,000	空き店舗を活用したイベントやまちづくりフォーラムの開催、動画制作等
(5)	その他	8	19,491	若年者及び就職氷河期世代への就業に向けたパソコン講座の開催
7	市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0	
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	5	12,193	移住促進に向けて充実した子育て環境をPRする先進的な幼児運動プログラムを実施
合 計		54	120,992	

### 【再掲】県全域及び地域で重点的に推進するテーマに関する事業分

事業区分		選 定 状 況		
		件数	支援額	事 業 例
県 全 域	地域防災力の向上	0	0	
	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	4	11,247	電気自動車による送迎や周遊等によるエコカーの環境効果や利用についての啓発
地 域	若者のUIターン就業の促進	0	0	
	信州まつもと空港の利用促進・活性化	1	4,967	訪日誘客支援空港間での定期便の新規就航を目指した交流の実施
	大規模地震等に備えるための防災・減災対策	3	4,313	災害発生時のスキル習得や人材育成につながる自然体験活動・学習プログラムへの取組
	安心して出産・子育てができる体制の確保、子育て支援	1	1,608	小中学生を対象とした自然体験活動や未就園児の親子を対象とした居場所づくり事業を実施
	地域資源を活用した広域観光の促進	7	24,517	複数の観光資源を結び付けたデジタルスタンプラリーの開催
地域の特色ある産業の振興・雇用の創出など地域がその特徴を活かした自律的・持続的な社会を創生する取組		32	68,997	子どもたちによる植樹活動やしめ縄講習会、桜花物の出荷・廃材を利用した特産品開発等
合 計		48	115,649	

### 2 申請者区分別の選定状況

(単位:千円)

申請者区分	件数	支援額	備 考
市町村	14	24,732	
広域連合	1	5,000	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	39	91,260	
合 計	54	120,992	

- 当地域の要望状況: 73団体から83件、1億7千464万7千円の要望がありました。
- 今年度においては、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、追加募集を行わないこととします。



松本地域振興局 企画振興課  
 (課長) 兵藤 裕一 (担当) 大瀬 哲  
 電話: 0263-40-1902(直通)  
 FAX: 0263-47-7821  
 E-mail: matsuchi-kikakushinko@pref.nagano.lg.jp

令和3年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
1	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	移住定住者向けに特化した塩尻魅力発信事業	塩尻市(地方創生推進課)	関係人口の創出及び移住促進を目的として、塩尻市の魅力発信や副業マッチングに関する取組をオンラインやフィールドワークにより実施し、移住へ繋げる取組を推進していく。 (①副業マッチング、オンラインコミュニティ運営等委託料 2,000千円)	2,000	1,600	1,600	創生
2	保健、医療、福祉の充実	ソフト	しおじり健康応援ポイント事業	塩尻市(健康づくり課)	市民の健康に対する意識高揚と取組促進を図るため、健康ポイント事業やいきいき健康講座を開催し、生活習慣を改善する動機付けや健診受診率の向上に取り組むことで、「健康寿命の延伸」を推進する。 (①健康ポイントパンフレット製作費等 1,372千円)	1,372	862	862	創生
3	保健、医療、福祉の充実	ソフト・ハード	自転車を活用したまちづくり推進事業	安曇野市(政策経営課)	自転車を活用した健康増進や地域活性化を目的として、健康づくり実証実験、交通安全啓発のほか、コースの整備、自転車活用推進計画の策定等を行い、自転車を活用したまちづくりの取組を推進する。 (①健康づくり実証指導費等 2,685千円、②マウンテンバイクコース看板設置工事費 3,146千円)	5,831	4,245	4,245	創生
4	教育、文化の振興	ソフト	語り績む麻績 阿部萌生・臼井忠兵衛二人の形代展	麻績村(村づくり推進課)	麻績村の歴史を題材とした観光振興の推進を目的として、麻績村ゆかりの歴史文化人の展示会や講演会を開催するとともに、会場パネルを地元中学生の教材として冊子化し、伝統文化の伝承を図る。 (①展示会・講演会会場設営費等 1,286千円)	1,286	964	964	
5	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	SOY・SOY・WORK・ワーク事業	生坂村(振興課)	村内の遊休荒廃地対策として栽培が盛んな大豆の有効活用を目的として、大豆の加工施設や流通体制を強化し、村内の飲食店や教育機関、道の駅施設等と連携し、雇用増加につながる取組を実施する。 (①豆腐づくり体験材料費(容器等)等 180千円 ②豆腐用冷却装置付きシンク850千円)	1,030	781	781	創生
6	農業の振興と農山村づくり	ハード	中山間地の畔刈り応援事業	生坂村(振興課)	中山間地域特有の畔が高く急な地形における、高齢化や人口減少等に対応した効率的な農業生産を支援するため、ハイブリットラジコン草刈機を整備し、農作業時の事故防止、作業の省力化等、スマート農業の推進に取り組む。 (②ハイブリットラジコン草刈機 3,454千円)	3,454	2,590	2,590	創生

令和3年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
7	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	生き生きいっさか農業所得向上応援プログラム事業	生坂村(振興課)	生坂村の基幹産業である農業について、冬期間を含む通年生産による村産農産物の安定供給や販売促進を目的として、栽培施設の整備や集落営農組織等への貸し付け、栽培土壌の診断を行う。また、道の駅いっさかの郷において、販売イベントを行い、村産農作物のPR・販売促進を図る。 (①土壌分析委託料等 2,631千円 ②ビニールハウス建設費用 1,958千円)	4,589	3,573	3,573	創生
8	教育、文化の振興	ソフト	松本山雅と「新・心・進」地域に元気をつくる事業	生坂村(教育委員会)	松本山雅FCのホームタウンとして、クラブとの連携による村民運動会やランニングイベントを開催し、住民間の交流促進や健康増進を図るとともに、「松本山雅を応援し隊」を募集し、活動を通じた交流人口の増加や村のPR促進を図る。 (①ランニングイベント開催費等 2,382千円)	2,382	1,801	1,801	創生
9	安全・安心な地域づくり	ソフト	「自らの命は自らが守る」災害リスクマネジメント事業	生坂村(総務課)	住民主体の防災意識の高い村を構築するため、村指定避難所のデータベース化、防災士の育成・各地区への配置、災害毎の要配慮者支援マニュアルの作成等を行い、村民の防災意識の高揚と地域防災力の向上を図る。 (①村指定避難所施設データベース化委託料等 3,164千円)	3,164	2,531	2,531	防災・減災
10	教育、文化の振興	ソフト	自然は村の宝物！ふるさと“やまがた”魅力発見プロジェクト事業～鳥類編～	山形村(教育委員会)	山形村の子ども達の自然保護の意識や地域への愛着心の向上、村内の自然の魅力発信を目的として、教育機関等との協働による鳥類調査フィールドワークを実施し、「Yふるさとレンジャー隊」の育成及び自然紹介パンフレットを作成する。 (①ワークショップ関連費用等 743千円)	743	553	553	
11	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	バルシューレを活用した村の魅力創出事業	朝日村(企画財政課)	子育て世代の移住促進のため、幼児向け運動プログラムのバルシューレを活用し、村の魅力である充実した子育て環境をPRするとともに、バルシューレを通じた交流促進を図る。R3年度は移住体験ツアーを併せて開催することで、移住者の増加を図る。 (①バルシューレ交流会開催費等 2,576千円)	2,576	2,060	2,060	創生
12	保健、医療、福祉の充実	ソフト	あさひ健幸ポイント事業	朝日村(住民福祉課)	健診受診率の向上や健康づくりに取り組むため健康ポイント制度を導入し、村民の積極的・自主的な活動を支援する。R3年度は、運動講座、栄養講座の開催による個人の健康づくりの取組等を行う。 (①自主番組制作委託料等 1,689千円)	1,689	1,307	1,307	創生

令和3年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
13	保健、医療、福祉の充実	ソフト・ハード	親子が集う縄文むら公園リニューアル事業	朝日村(教育委員会)	子育て世代の交流拠点として、住民協働で縄文むら公園の整備・活用を行う。村内の木材関係者の協力のもと、老朽化したテーブル、ベンチのリフォーム、親子向け工作イベント、公園内の彫刻作品の鑑賞講座等を行う。 (①公園内樹木伐採費等 169千円 ②木製テーブル・ベンチ修復委託料 628千円)	797	558	558	創生
14	特色ある観光地づくり	ソフト	令和の筑北村観光づくり	筑北村(観光課)	観光目的地としての魅力の創出・PRを図るために、村内に点在する史跡や自然スポット等の複数の観光資源を結び付けたデジタルスタンプラリーを開催し、滞在型の観光拠点として、新たな魅力の創出に取り組む。 (①デジタルスタンプラリーシステム構築費等 1,733千円)	1,733	1,307	1,307	広域観光
15	特色ある観光地づくり	ソフト	オンラインプラットフォーム活用による広域観光連携推進事業	松本広域連合	コロナ禍における「次世代リピーター候補の地域への送客」を目的として、松本地域の魅力に共感し、リピーターとなる可能性が高いと見込まれる層をターゲットにした観光誘客コンテンツの取組を推進する。 (①イベント型観光コンテンツ登録システム(仮称)の構築等 7,104千円)	7,104	5,000	5,000	広域観光
16	安全・安心な地域づくり	ソフト	安心な山辺づくり事業	里山辺地区農業再生協議会(松本市)	ぶどうの銘柄産地として認知される松本市山辺区における果実の盗難防止対策及び地域ぐるみの犯罪抑止力の向上を目的として、地区内主要圃場への立て看板や防犯カメラの設置を行うとともに、地域住民によるパトロール活動やチラシ配布を実施し、地域全体での防犯意識の強化を図る。 (①防犯カメラ等購入費 1,922千円)	1,922	1,441	1,441	
17	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	信州ギター祭り2021	信州ギター祭り実行委員会(松本市)	ギター製造全国シェア50%近くを占める信州産ギターの品質の高さを県内外にアピールし、安定した生産、流通を目指すため、ギター展示、ギター製作の実演、オーダーメイドギターの相談会等、信州産ギターのブランド化を目指すイベントを開催する。 (①ギター祭り開催費 1,659千円)	1,659	1,327	1,327	創生
18	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	信州スタートアップフェスタ2021	ハッピーライフワーク信州プロジェクト(松本市)	「withコロナ～afterコロナ」の転換期において、世代や性別を問わず多くの人が信州で起業等のスタートアップやスモールビジネスにチャレンジできる環境を整備することを目的として、起業や複業に関する相談、スキルアップ等を内容としたフェスタの開催や県内の起業家やフリーランサー、また応援する企業の紹介等を行う情報冊子の作成等を行い、新しい働き方への関心を高めていく。 (①信州スタートアップフェスタ開催費用等 1,789千円)	1,789	1,429	1,429	創生

令和3年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
19	教育、文化の振興	ソフト	大学生と県内企業をつなぐ「大しごと一く in 信州2021」の開催とオンラインと対面を併用したwithCOVID-19における学生との企業の「対話の場」の強化	国立大学法人 信州大学 キャリア教育・サポートセンター (松本市)	信州大学をはじめとする県内大学生や高校生が、県内企業や地域を知る機会がなく進路選択をしている状況を改善し、人材の地域定着を促進するため、学生と県内企業が交流するイベントを開催するほか、社会人と学生の対話企画を開催し、学生が自身のキャリアや地域を考える機会を創出する。 (①イベント開催費等 3,685千円)	3,685	2,948	2,948	創生
20	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ハード	四賀バラ公園プロジェクト	四賀元気づくりプロジェクト『四賀バラ公園実行委員会』 (松本市)	「四賀地区を元気に」をコンセプトにした地域の活性化を目的として、四賀球場に隣接する公園において、地域住民によるバラの植栽活動等によりブランド力のあるバラ公園として整備することで、四賀の新たなスポット「セラピー(憩い)の里山・四賀」の創生を目指した活動に取り組んでいく。 (①四賀バラ公園新設工事費 5,985千円)	5,985	4,489	4,489	創生
21	特色ある観光地づくり	ソフト	ポストコロナを見据えた地域コンテンツ集約・プロモーション事業	一般社団法人 松本市アルプス山岳郷 (松本市)	コロナ後の観光において、個人旅行者による開放的な自然体験や自然を目的とした宿泊需要を見据えた広域観光の推進を目的として、安曇・奈川地区の自然アクティビティや食アクティビティを収集したWEBサイトやMAPを作成しポストコロナを見据えた観光プロモーションを推進する。 (①観光コンテンツ収集業務委託料 5,764千円)	5,764	4,611	4,611	広域観光
22	商業の振興	ソフト	信州松本うらまちレジリエンスプロジェクト	信州松本うらまちレジリエンス協議会 (松本市)	かつて繁華街として栄えていた松本うら町地区を再び人に元気を与える地域として再起力=レジリエンスを生み出すことを目的として、空き店舗を活用した演劇イベントやまちづくりフォーラムの開催、うら町を題材としたムービー制作等を行い、うら町ブランドの構築と街の活性化を図る。 (①集客イベント会場設営費等 7,393千円)	7,393	5,000	5,000	創生
23	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	松本広域「サイクリングプロジェクト」	信州サイクリングプロジェクト (松本市)	自転車の包括的な魅力や意義をPRし、自転車での広域観光周遊を目的として、自転車によるインスタグラムを用いたフォトラリー企画やイベントへの出展等を行い、多くの人が自転車と触れるきっかけをつくる。 (①イベント出展料等 4,596千円 ②フォトラリー用大型シート制作費 132千円)	4,728	3,776	3,776	広域観光
24	教育、文化の振興	ソフト	人口増加地区における「地域愛」醸成事業	芳川地域づくり協議会 地域振興・歴史文化部会 (松本市)	芳川地区の歴史の伝承や多世代が地区の歴史に興味を持つ仕組みづくりを目的に、小学校と連携したまち歩きや住民によるウォーキングイベントによる現地学習型の歴史講座を行うとともに、歴史を伝える副読本を製作し教材として活用し、文化伝統の継承や地域への愛着を深める。 (①歴史副読本作製費 764千円)	764	573	573	

令和3年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
25	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	松本の空を熱くする2021～信州まつもと空港⇄那覇空港⇄みやこ下地島空港～	一般社団法人松本青年会議所 観光響和委員会 (松本市)	コロナ禍における「新しい旅の価値観」を市民に体験していただき、また、長野県と沖縄県との観光連携を推進するため、信州まつもと空港⇄那覇・宮古島のチャーター便事業を実施する。また、WEBサイトやSNSによる信州まつもと空港を活用した観光の魅力について情報発信を行う。 (①飛行機チャーター費等 8,601千円)	8,601	4,967	4,967	まつもと 空港
26	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	地域共同集配システム導入による地産地消推進実証事業	松本地域地産地消研究協議会 (松本市)	松本地域内の農産物を効率的に循環させる仕組みづくりを目的として、農産物直売所に農産物用のバス停を設置し、生産者のバス停への出荷と購買者である飲食店等への配送を行う循環型の当日物流サービスを展開し、地産地消の効率化の実証を行う。R3年度は、農繁期でのシステム稼働調査や農家と企業のマッチングイベントの開催、事業実施エリアの拡大などを行う。 (①運送業務費等 7,155千円)	7,155	5,000	5,000	創生
27	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	自転車を活用した観光誘客事業	一般社団法人ライド長野 (松本市)	自転車を活用した観光誘客の促進を図るために、ガイドツアーの造成やEバイクの体験会を行うほか、自転車観光に新たに取り組む事業者を支援するためのガイドの養成等を行い、松本地域におけるサイクルツーリズムの活性化を図る。 (①ガイド養成講習会費用等 1,865千円 ②Eバイク購入費 2,178千円)	4,043	3,125	3,125	広域観光
28	教育、文化の振興	ソフト	地酒王国、信州地酒の歴史セミナーの開催	長野県酒造組合若葉会 (松本市※実施場所)	信州地酒の認知度やブランド価値の向上等を目的として、信州の酒の歴史をテーマにしたセミナーの開催やアンバサダーの養成、県内酒蔵でのインターンシップの実施等を行い、信州地酒ブランドの構築に向けた情報整理や人材育成のための取組を行う。 (①「信州の酒の歴史」セミナー開催費用等 1,496千円)	1,496	1,122	1,122	
29	環境保全、景観形成	ソフト	信州の水でつくられた電気による「CO2フリーeスポーツシンポジウム」	一般社団法人長野県eスポーツ協会 (松本市)	世界的トレンドである地域再生可能エネルギーの普及啓発やeスポーツに対する認知度を高めるために、信州で発電したグリーンエネルギーを電力として活用したeスポーツシンポジウム等を開催し、2050ゼロカーボンに向けた取組の推進や松本地域におけるeスポーツ人口の増加を図る。 (①Co2フリーeスポーツ実行委員会開催費等 4,760千円)	4,760	3,808	3,808	ゼロカーボン
30	安全・安心な地域づくり	ソフト	防災ポーチ常備、防災知識の向上による、小学生の登下校中の大規模地震等に備える防災・減災対策事業	ママフェスまつもと実行委員会 (松本市)	牛伏寺断層等の活断層がある松本市を中心とする中信エリアにおいて、大規模な直下型地震が発生した場合の小学生の登下校中の被災に備えるため、親子で参加できる登下校中の子どもの防災に関するワークショップを開催し、参加者による防災グッズの作成等を通して、子どもの防災・減災意識の啓発を図る。 (①防災ワークショップ開催費等 1,633千円)	1,633	1,306	1,306	防災・減災

令和3年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
31	教育、文化の振興	ソフト・ハード	地域の子どものための体験活動の拠点整備プロジェクト	特定非営利活動法人わおん(塩尻市)	青少年の健全育成や生涯学習の推進を目的として、塩尻市から無償譲渡を受けた旧柏茂会館(塩尻市洗馬)を拠点として、地元の小中学生を対象とした自然体験活動や未就園児の親子を対象とした居場所づくり事業を実施する。 (①建物修繕ワークショップ費用等 1,802千円 ②建物修繕費 544千円)	2,346	1,608	1,608	子育て
32	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	若年者及び就職氷河期世代への職業能力開発プログラム	特定非営利活動法人ジョイフル(塩尻市)	不登校や引きこもり、ニート等の子ども・若者や就職氷河期世代に対する就労支援を目的として、支援対象者の就業に向けたパソコン講座を開催しスキルアップを図ることで、支援対象者の自信回復や社会参画を促進する。 (①パソコン講座テキスト代等 1,382千円 ②ノートパソコン等 1,438千円)	2,820	2,183	2,183	創生
33	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	塩尻の新たなファン創出事業(認知度の向上、地域イメージの浸透)	塩尻市シティプロモーション活動協議会(塩尻市)	「子育て世代に選ばれる地域の創造」を目的として、コロナ禍におけるマイクロツーリズムを取り入れた少人数での野外体験ツアーや文化や歴史を知るツアーを実施し、塩尻市への移住定住促進を図る。また、参加者によるSNSへの投稿を啓発し、情報発信による啓発を行う。 (①ツアー開催費 2,495千円)	2,495	1,996	1,996	創生
34	地域協働の推進	ソフト・ハード	新しい生活様式に対応した地域のいばしょ・接点の場	信州移住計画(塩尻市)	空家を改修した施設を活用し、旅行者、移住希望者が滞在できる民泊機能、更に地元住民と交流できる公民館機能を持たせ、交流人口の増加を目指す。R3年度は、同施設の未活用部分を改修し、「新しい生活様式」を意識した他地域在住者の2拠点化や来訪者向けのワークスペース等として貸し出すサービスの提供を行う。 (①交流イベント開催費等 867千円 ②施設改修費 2,923千円)	3,790	2,885	2,885	創生
35	地域協働の推進	ソフト・ハード	塩尻市木曾平沢空き家活用事業(多機能型コミュニティ施設の省エネルギー化)	一般財団法人塩尻市振興公社(塩尻市)	空き家の利活用による地域内外の人々のコミュニティづくりの促進及び建物の省エネルギー化を目的として、R2年度に改修した多機能型コミュニティ施設を交流拠点として活用するほか、住民参加型のDIYによる断熱対策を行い、古民家暮らしや建物の断熱性能の向上に向けた取組を行う。 (①参加型断熱ワークショップ講師料 453千円 ②改修用資材等 1,257千円)	1,710	1,304	1,304	ゼロカーボン
36	特色ある観光地づくり	ソフト	重伝建奈良井宿・漆工町木曾平沢回遊誘客事業	一般社団法人塩尻市観光協会(塩尻市)	木曾平沢の木曾漆器を活かした観光振興のため、「木曾漆器」で装飾を施したボンネットバスを木曾平沢～奈良井宿間において無料シャトルバスとして運行し、回遊による来訪者の増加と滞在時間の延伸を図るとともに、乗車記念グッズの製作・販売等による運行資金の確保を図る。 (①バス運行委託料等 2,348千円)	2,348	1,878	1,878	創生

令和3年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
37	特色ある 観光地づく り	ソフト	高ボッチ高原 保全 と利用の両輪事業	一般社団法人 塩尻市観光協 会 (塩尻市)	高ボッチ高原における観光振興や観光消費額の増加を目的として、昆虫 観察会等の体験プログラムの実施やキャンプエリアのシステム整備を行 い、持続的な地域資源の利活用・維持管理の仕組みづくりを構築してい く。 (①体験プログラム企画運営費等 2,123千円)	2,123	1,698	1,698	広域観光
38	特色ある 観光地づく り	ソフト・ ハード	奈良井宿 城跡整 備・活用事業	認可地縁団体 奈良井区 (塩尻市)	国の重要伝統的建造物群保存地区である奈良井宿の観光地としての付 加価値向上や地域活動の拠点としての整備を図るため、地域の象徴的 な歴史資源である奈良井城跡について、活用に係るワークショップの開 催及びテラスや遊歩道の整備を行う。 (①城跡歴史ワークショップ開催費 100千円 ②城跡テラス整備費 4,936千 円)	5,036	3,782	3,782	創生
39	特色ある 観光地づく り	ソフト	松本城・奈良井宿歴 史ツーリズム事業	松本城・奈良 井宿歴史ツー リズム事業実 行委員会 (塩尻市)	松本地域における長期滞在型の観光誘客による経済効果等を目的と して、歴史的な文化を有する松本城と奈良井宿をひとつのブランドエリア として形成するため、企業、商店街、学校等との連携により、観光プラン の開発等を行う。 (①「日本の文化体験・奈良井宿オープンテイ(仮称)」プロモーション費等 4,998 千円)	4,998	3,998	3,998	創生
40	その他(産 業の振興 及び雇用 の拡大)	ソフト	フリーランス・複業人材 等の新たな担い手の創 出と地域事業者の経営 革新を生み出すコミュニ ティとマッチングプラット フォーム運営事業	NPO法人ME GURU (塩尻市)	「雇用に寄らない働き方」や「雇用の流動化」に対応するため、個人や移 住者に対する複業支援や企業に対する外部人材の活用支援等を複合的 に行うマッチングイベントの開催や交流型プラットフォームの運営等を実施 する。 (①マッチングイベント開催費等 1,859千円)	1,859	1,487	1,487	創生
41	教育、文化 の振興	ソフト	中堀地区の歴史を知る (世界かんがい施設遺産 拾ヶ堰には ぐくまれた信州 安曇 野中堀のあゆみ)	中堀地区の歴 史を知る会 (安曇野市)	世界かんがい遺産の拾ヶ堰が位置する安曇野市中堀地区における開削 以降の歴史を集約し、地域文化の伝承や歴史資源の保存等につなげる ことを目的として、シンポジウムや講座等の開催、史料の作成等を行い、 今に至る安曇野市の堰文化等を地域内外に広く発信し地域振興につな げていく。 (①シンポジウム開催費用等 1,390千円)	1,390	1,112	1,112	創生
42	農業の振 興と農山 村づくり	ソフト	安曇野の農と食伝承 事業	安曇野市農業 再生協議会 (安曇野市)	「農業の魅力」や「安曇野の美味しい、安全・安心な農産物・農産加工物」 を伝えることにより安曇野産製品の販売促進や関係人口の拡大を図るた め、特に女性農業者の視点等を活かしたインスタグラムの開設や動画作 成による安曇野らしい食文化継承のための情報発信を行う。 (①動画作成委託料等 1,086千円)	1,086	844	844	創生



令和3年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
43	環境保全、 景観形成	ソフト	ふるさと探求「探求学 習支援」事業	NPO法人安曇 野ふるさとづく り応援団 (安曇野市)	地域における次代を担う子ども達の育成や地域学習の支援を行うため に、安曇野の文化や歴史等の地域資源や地域人材を活用して、小中 学生を対象とした探求学習講座の開催や探求学習支援サイトの作成等 を行い、地域で学校を支える仕組みづくりにつなげていく。 (①学習講座資料・サイト作成費 920千円)	920	690	690	
44	特色ある 観光地づく り	ソフト・ ハード	信州安曇野田んぼ アート事業	信州安曇野田 んぼアート実 行委員会 (安曇野市)	安曇野地域における周遊滞在型の観光の推進に向けた誘客を図ること を目的として、安曇野スイス村周辺で水田をキャンパスに見立てた田ん ぼアート(R3テーマ:御嶽海関)を作成し、他の観光事業との相乗効果 を図る。 (①田んぼアート制作費等 13,756千円 ②展望台費 7,117千円)	20,873	5,000	5,000	広域観光
45	安全・安心 な地域づく り	ソフト	みんなで考えよう 温 暖化のこと(副題「地 球が病気になるてい ます」)	特定非営利活 動法人チルド レンズ・ミュ ージウム (安曇野市)	地球温暖化や二酸化炭素の排出等に対する問題意識を啓発し、その対 策や削減の必要性を認識・実行することを目的として、次世代を担う地 域の子ども達等を対象とした体験型の学習会を開催し、身近な事例を科学 的に学ぶ機会を創出する。 (①工作道具購入費等 2,124千円)	2,124	1,699	1,699	ゼロカー ボン
46	農業の振 興と農山 村づくり	ハード	水田耕作放棄地をも ち麦に転作活用し商 品化を目指す事業	OMIMO (麻績村)	耕作放棄地を防ぐことを目的として、もち性大麦「ホワイトファイバー」の 栽培・商品化に取り組むなかで、負荷の高い草刈り作業に対するラジコン 草刈機の導入や体験会の開催等を行い、作業の省力化と更なる耕作放 棄地での転作及びホワイトファイバー商品の販路拡大・特産品化につな げる。 (②ラジコン草刈機 1,485千円)	1,485	1,113	1,113	創生
47	その他(産 業の振興 及び雇用 の拡大)	ソフト・ ハード	Let's enjoyいっさか を五感で感じる観光事 業	生坂村観光協 会 (生坂村)	コンパクトな生坂村ならではの利点を活かした周遊観光モデルの構築や 環境や健康に配慮した観光コンテンツを提供するために、道の駅いっさか の郷にレンタサイクルを導入し、村内観光地を巡るサイクルツーリズムの 促進や観光ピンバッジ配布キャンペーンを実施する。 (①レンタサイクル用備品等 1,141千円 ②E-BIKE購入費 1,518千円)	2,659	2,051	2,051	創生
48	安全・安心 な地域づく り	ソフト・ ハード	地域まるごと安心・安 全ネットワーク事業	大日向葡萄生 産組合 (生坂村)	農産物の盗難や子どもの通学、通園、高齢者を対象とした訪問販売等 に対する防犯対策を強化するため、ブドウ農家と地域住民が連携してパト ロール活動や啓発を行い、地区の防犯を推進する。 (①パトロール車両整備費等 525千円 ②防犯カメラ等 719千円)	1,244	958	958	創生

令和3年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
49	地域協働の推進	ソフト・ハード	住民と子供たちによる災害に負けない地域防災活動事業	防災に取り組むみんなの知恵袋の会(生坂村)	災害に備えてすべての住民が安全に避難できるよう健常な住民・子どもが協力し、高齢者や障がい者を支援する避難行動の体制づくりを構築するため、災害発生時のスキル習得や人材育成につながる自然体験活動・学習プログラムのアクティビティの取組を行う。 (①体験アクティビティ用材料費等 314千円 ②体験アクティビティ用備品 300千円)	614	476	476	防災・減災
50	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	信州朝日発CSA (Community Supported Agriculture) 推進事業	朝日てらすファーム(朝日村)	農業生産者や飲食店等事業者、住民や移住希望者等の消費者が関わる取組により朝日村のファンを創出することを目的として、移住・就農希望者等による酒米栽培体験やあさひマルシェでのPR等を行い、村の魅力発信等を推進する。 (①酒米栽培交流体験費用等 2,560千円)	2,560	2,048	2,048	創生
51	保健、医療、福祉の充実	ソフト	日本一野菜を食べる村 朝日村ベジタブル・ライフ・プロジェクト	にないーて(朝日村)	朝日村産の野菜の美味しさ・魅力の再発見や野菜の摂取による健康増進等を目的として、「朝日村産の野菜をもっとおいしく食べる」をテーマとしたレシピ集を公募等により作成するほか、料理教室や食育講座を開催し、「日本一野菜を食べる村」に向けた取組を行う。 (①レシピ集製作費等 1,260千円)	1,260	1,008	1,008	創生
52	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	生産者目線で特産品をつくる!コミュニティベース創造プロジェクト	おこしーず(朝日村)	朝日村の農産物や水産物を加工した特産品やお土産の開発による新規創業や雇用の創出等を目的として、空き家を改修した惣菜・菓子用のシェアキッチンを開設するとともに、テイクアウトマルシェを開催し、村内外へ朝日村産製品のPRを行う。 (①テイクアウトマルシェチラシ印刷代等 308千円 ②シェアキッチン改修工事費 1,067千円)	1,375	1,047	1,047	創生
53	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	『あさひバレーエリア電気自動車化』推進プロジェクト	朝日村観光協会(朝日村)	電気自動車の利用促進によるゼロカーボンの推進を目的として、村内のスキー場やキャンプ場等の一帯を観光施設エリア『あさひバレー』として形成し、各施設で実施するイベントにおいて電気自動車による送迎や周遊等を実施し、参加者に対してエコカーの環境効果や利用について啓発を行う。 (①電気自動車活用講習会講師料等 220千円 ②充電設備等 5,681千円)	5,901	4,436	4,436	ゼロカーボン
54	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	赤からピンクへ!「桜と松の郷」花咲か爺さんプロジェクト	KIKAZARI(筑北村)	筑北村で基幹産業として栽培される桜花木の有効活用や飾り松の生産林である赤松の松枯れ対策等を目的として、子どもたちによる植樹活動、しめ縄講習会、桜花物の出荷・廃材を利用した特産品開発等を行い、農林業の振興を図る。 (①しめ縄講習会開催費用等 905千円 ②植樹備品等 461千円)	1,366	1,037	1,037	創生
松本地域振興局 計					54事業	175,509	120,992	120,992	